



広報

秋 田

平成 3 年 (1991 年)

4 月 1 日

No. 657

(毎月 1 日・15 日発行)

発行／秋田県五城目町

ぞじょうめ



3月20日、館越にて

主 な 内 容

- ・町文化財に4点指定 2・3
- ・新築公営住宅の入居者募集 4
- ・ふれあい広場 6
- ・五城目人物山脈 11

くわ
鍬を持つ
農婦の顔に
汗光る！



文化財愛護
シンボルマーク

町文化財に4点指定

日本最古の『弯弓』など



漆 塗 飾 り 弓

漆塗飾り弓

(中山遺跡出土)

■考古資料

町教育委員会では、平成二年度町指定文化財に考古資料二点、古文書一点、建造物一点の計四点を指定しました。考古資料には、昨年九月に中山遺跡から発掘された日本最古の「弯弓」も含まれています。これで町指定文化財は九十五点になりました。

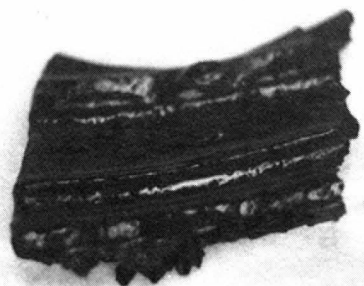
平成二年九月、中山遺跡発掘調査によって泥炭層（標高一四・〇メートル、レベル＋〇・七〇メートル）から出土したものである。一三三センチの現存部から見て、長さ一五〇センチ〜一七〇センチほどの飾り弓であったと考えられる。この飾り弓は全体に黒漆が塗られ、さらにその上に赤色漆が塗られ、部分的に鮮かな色を見せる。また、一〇〜二〇センチ間隔でヤマザクラの樹皮（カバ）が巻かれ、赤色漆はその上から塗られているが、すでにカバが剥落している部分もある。

中山遺跡からは、昭和五十八年度調査で丸木弓が出土しているが、このたびはより貴重な飾り弓が発見され、国立奈良文化財研究所工業普通先生から「弯弓」であるとの指摘があった。弯弓はこれまで佐賀県葉畑遺跡から出土しているが弥生時代の白木の弓で、中国の影響をうけたものといわれている。このたびの中山遺跡出土の弯弓は、時代はさらにさかのぼる縄文時代後期後半（約四千年前）に位置づ

■考古資料

赤色漆塗櫛

(中山遺跡出土)



赤 色 漆 塗 櫛



けられ、赤色漆塗の華麗なものである。漆塗飾り弓は青森県是川遺跡、埼玉県寿能遺跡などの出土例があるが、弯弓の形のものはない。本資料は縄文漆工の貴重な遺物である。

櫛本体は片方の端の部分に少々の欠けた部分があり、櫛齒十二本はその基部の痕跡だけで失われている。本体にある上下二条の隆起帯は骨格構造をおさえる横構造で、黒漆でさらに接着してある。上部隆起帯の中央にはコブ状の突起がある。黒漆でかためた上に全体に赤漆を塗ってあるが、その色は鮮やかである。

中山遺跡の一連の木工、漆工技法の水準を示す縄文後期後半の遺物といえるもので、貴重である。

たて 五・三センチ
よこ 六・五センチ
厚さ 一・三センチ
・管理者 五城目町教育委員会
社会教育課

■ 古文書

小野家文書

小野家は近世の白水沢村の村役人を務める旧家で、白水沢村は浦横町の支郷であったから両村の肝煎にもなっている。同家所蔵の地方文書は、そのような役職を務めた関係ではほとんど肝煎文書で、保存状態も良好である。

特に貴重なのは、慶長十八年（一六一三年）の藩政初期の検地野帳をはじめとする十



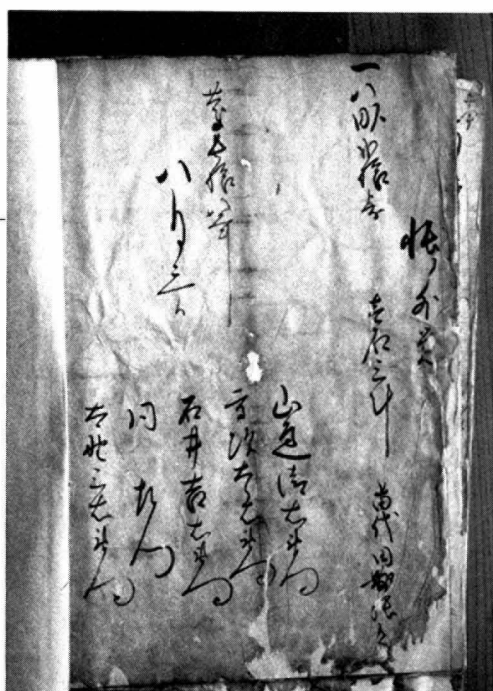
小野家文書

■ 建造物

野田郷倉

郷倉は江戸時代に備荒倉として設けられ、それぞれの集落の人々によって管理運営されていた。今日では郷倉として機能しているものはほとんどみられず、その建造物さえもまれになった。野田郷倉は集落の農家全戸によって管理運営され、現在も郷倉の使命を果たしていることは、珍しい例といわなければならない。

野田郷倉は江戸時代以来の郷倉が老朽したため、昭和十年（一九三五年）九月に御下賜金を得て、旧倉の隣り野田神社境内に接する所に、区長



小野周治が責任者となって建設されている。五十数年間よく手入れされ、外壁をトタン張りにするなどの小改装がなされている。

所在地 五城目町野田字合

野一〇一

間口 三八〇センチ

奥行 五六三センチ

軒高 三三〇センチ

入口幅 一一〇センチ

入口高 一九六センチ

内部床板張り 切妻造・妻入

管理者 野田郷倉組合

代表 工藤 綱



付 標 札



野 田 郷 倉

新築公営住宅の入居者募集

申し込みは4月19日まで！

大川舟付場団地に、昨年度に引き続き秋田杉の香りいっぱい

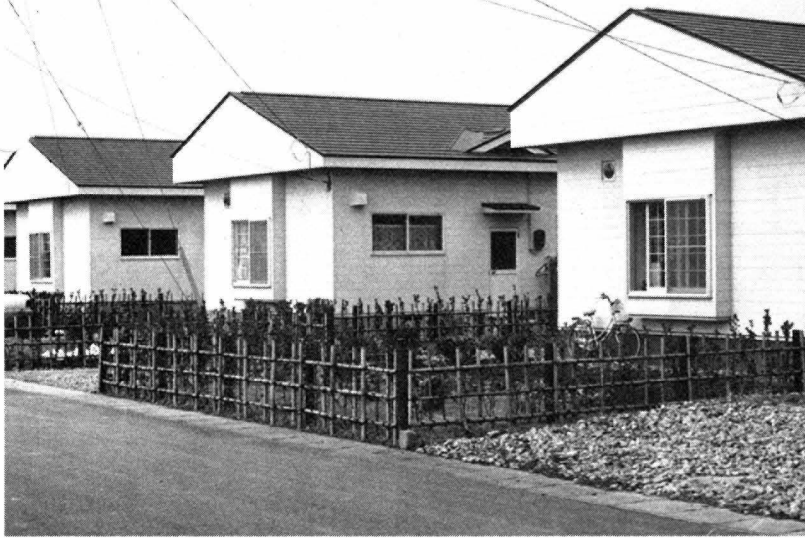
いのモダンな木造一戸建公営住宅が完成し、入居者を募集

しています。

同団地は保育園・小学校が近く、中央交通バス停や商店街

へ徒歩二分、JR八郎潟駅へは徒歩十五分と交通の便のよ

いところですよ。



木の香りがいっぱい

募集内容

▽募集戸数

三戸 第二種住宅

(2LDK 十九・四坪)

▽家賃月額

各戸 二万五千元

▽募集期間

四月一日(月)

～四月十九日(金)

▽入居予定日

五月一日(水)

入居資格

公営住宅は国の補助を受けて建設したもので、入居管理については、公営住宅法・町営住宅管理条例の規定を受けます。

入居資格として、次の条件を満たしていなければなりません。

(一)同居または同居しようとする配偶者、扶養家族がいること。

(二)収入が入居基準以下であること。第二種住宅の場合、月額十一万五千元(平成三年四月一日改正)

(三)現に住宅に困っていること。

入居手続き

申し込み用紙は建設課にあります。また、申し込みの際、添付書類として次のものが必ず必要です。

(一)入居希望者全員の住民票の写し。

(二)入居希望者のうち、収入のある人の源泉徴収票、または所得証明書

※申し込み・お問い合わせは役場建設課(☎5212100)まで。

舟付場住宅平面図



矢場崎

神明前

公営住宅の

入居者募集

町では、あき家となった矢場崎公営住宅と神明前公営住宅の入居者を募集しています。入居資格と入居手続きは新築入居者の募集と同じです。募集内容は次のとおり。

矢場崎公営住宅

▽募集戸数

第二種住宅一戸

▽間取・坪数

2LDK 十八・五坪

▽募集期間

四月一日～四月十九日

▽入居予定日

五月一日

▽家賃月額

二万五千元

▽申し込み・お問い合わせ先 役場建設課☎5212100

神明前公営住宅

▽募集戸数

第二種住宅一戸

▽間取・坪数

3K 十五・〇坪

▽家賃月額

一万五千元

※募集期間などは矢場崎住宅と同じです。

4月7日は投票日

投票用紙は 白色 知事

薄黄色 県議 の2種類

秋田県知事選挙と秋田県議会議員一般選挙が、四月七日、同時に行われます。

投票用紙は、知事選挙と県議会議員一般選挙の二種類ありますので、間違わないように注意して候補者名を記入してください。投票用紙の色は、知事選挙が白色、県議会議員一般選挙が薄黄色です。

投票所の開閉時刻

投票所は、午前七時に開き、午後六時に閉じます。ただし次の投票区（投票所）は、閉じる時刻を繰り上げますので注意してください。

- ▽馬場目第三投票区（恋地公民館）午前七時に開き午後五時に閉じる
- ▽馬場目第四投票区（杉沢公民館）午前七時に開き午後五時に閉じる
- ▽馬場目第五投票区（合地林業集会研修所）午前七時に開き午後四時に閉じる
- ▽富津内第四投票区（北々口公民館）午前七時に開き午後五時に閉じる

投票所

- ▽内川第三投票区（小倉公会堂）午前七時に開き午後五時に閉じる

- ▽五城目第一投票区 築地町児童館
- ▽五城目第二投票区 五城目町役場町民談話室
- ▽五城目第三投票区 五城目幼稚園遊戯室
- ▽五城目第四投票区 馬川地区公民館会議室
- ▽五城目第五投票区 南秋田郡製材協会会議室
- ▽五城目第六投票区 上樋口公民館
- ▽馬場目第一投票区 町村会館
- ▽馬場目第二投票区 中村林業集会研修所
- ▽馬場目第三投票区 恋地公民館
- ▽馬場目第四投票区 杉沢公民館
- ▽馬場目第五投票区 合地林業集会研修所
- ▽富津内第一投票区 上山内公民館
- ▽富津内第二投票区 富津内児童館

投票用紙

- ▽富津内第三投票区 富津内小学校多目的ホール
- ▽富津内第四投票区 北々口公民館
- ▽内川第一投票区 湯ノ又公民館
- ▽内川第二投票区 内川児童館
- ▽内川第三投票区 小倉公会堂
- ▽大川第一投票区 大川多目的集会所
- ▽大川第二投票区 西野公民館
- ▽大川第三投票区 谷地中公民館
- ▽森山投票区 森山地区公民館
- ▽知事 白色の紙に黒の印刷
- ▽県議 薄黄色の紙に黒の印刷

町長の主な予定（4月）

- ・4月1日／町功労者加藤甚一様誕生祝（大川四区）
- ／定期人事異動辞令交付（役場）
- ・4月3日／町功労者北嶋ヒサ様誕生祝（今町）
- ・4月4日／長寿祝（今町・近江春之助様）
- ・4月5日／庁議（役場）
- ／五城目第一中学校入学式（五城目第一中学校）
- ／五城目小学校入学式（五城目小学校）
- ・4月6日／五城目幼稚園入園式（五城目幼稚園）
- ・4月8日／五城目高校入学式（五城目高校）／五城目町献血推進協議会（役場）
- ・4月9日／日本船舶振興会補助金交付決定通知書交付式（東京プリンスホテル）
- ・4月10日／五城目町火災予防組合総会（町民センター）
- ・4月11日／小倉町内会町政座談会（小倉公会堂）
- ・4月12日／部課長会議（役場）／町有林看守人会議（役場）
- ・4月15日／長寿祝（浅見内・工藤ハナ様）
- ・4月16日／町功労者中村清次郎様誕生祝（新町）
- ／長寿祝（落合・伊藤シミ様）／衛生班長会議（役場）
- ・4月17日／馬場目川漁業協同組合総会（リバーサイド磯ノ目）
- ・4月18日／長寿祝（上樋口下・猿田ソノ様）
- ・4月19日／庁議（役場）
- ／林業行政懇談会（赤倉山荘）
- ・4月20日／長寿祝（上田町・荒川与治郎様）
- ・4月22日／五城目町物産協会総会（リバーサイド磯ノ目）
- ・4月23日／町功労者佐藤祐耕様誕生祝（谷地中）
- ／長寿祝（長町・小玉ツネ様）
- ・4月24日／町内会長会総会（役場）
- ・4月25日／広ヶ野町内会町政座談会（広ヶ野公民館）
- ・4月26日／庁議（役場）
- ／農業近代化資金審査運営委員会（役場）／五城目町観光協会総会（町民センター）
- ・4月27日／五城目町所在官公庁学校団体等転入新任職員交流会（役場）
- ・4月28日／長寿祝（谷地中・佐藤スエ様）
- ・4月30日／町功労者二木敬治様誕生祝（一番町）

ふれあい広場

おらほの
自慢っこ

東磯ノ目町町内会

今野昭一郎



4、5年前の祭典の一コマ

五城目都市計画事業磯ノ目地区土地区画整理事業の施行によって躍進五城目の玄関とも言えるべき地に、昭和五十七年東磯ノ目町内会が誕生いたしました。

初代町内会長・三浦清三郎、副会長・渡辺良太、庶務会計兼務・菊地亮二の諸氏により町内会の指針が生まれ、二十八世帯であったのが今では四十六世帯となりました。毎年何軒かが増えて行くのが、新興町内会の強みでもあります。

和をモットーとして親睦を第一に、それぞれが力を合わせて町内の発展に身を惜しまず、旧町内会に足並をそろえようと五年計画で祭典加入をはかり、二代目会長・千貝兵蔵氏によって成し遂げられ宮詰も組ごとの割合で出席しています。

また新年会は、新築した家の御厚意によって酒宴に花を咲かせ、お互いに手を取り合い、その雑談の中から生まれる親睦は、私たち町内会の自慢と言っても過言ではないと思います。そして、年に一度行われる町内慰安会は、納税組合と力を合わせて運動会を行ったり、あるいは赤倉山荘等で慰安会を開催し、心の安らぎをかしめています。

初代会長・三浦清三郎氏の町功労者表彰は町内の名譽であり、町内こぞって氏の功績を祝いました。みどり深き森山を背に、水清き馬場目川を前に、五城目町の玄関に位置する躍進東磯ノ目町内会は、「ふれ合いを大切に」と努めている柴田久治会長に歩調を合わせています。

保健活動最前線

健康づくりは食生活の改善から



大石 ミナ (下山内)

町の食生活改善学級に参加している私は、最初、主旨も内容も分らず、単に調理実習の会と思い、要領もつかめぬまま推進委員として加入しました。学級に出席し、保健所の栄養士さんや役場の保健婦さんのお話を聞いたり、また、二・三回リーダー研修会に参加して、先輩達のすばらしい事例発表などを聞いていますうちに、ようやくねらいが分りかけ、自分の置かれている立場の重さを考えさせられたものでした。

を重ねるごとにうす味になり、家族も慣れ始めたことを、グループの集会のたびに確認していました。そのかいあってか、今では「高血圧がこわいからだんだんうす味料理になった」などの声を聞くと、減塩運動の成果ではないかと喜び合っています。

一方、保健婦さんから脳卒中の死亡率が年々減少している事を聞き、さらに一層の減少のため減塩運動を推進していかねければと痛感しています。それから、バランスのとれた食事法として六つの基礎食品を選定し、実践状況を採点して栄養がかたよらないよう配慮し、野菜類の必要量を計るには、手と目で感じる分量テストを集まりの度に行っています。また、血圧の変動を知るため、普通の時と働いた時の血圧を測定し、その差を知って無理のない働き方をすることを話し合っています。そして、会の前後には体力づくり運動やゲームをして、学習を楽しめるものになっています。

健康づくりには、適切な労働と休養、合理的な食生活の実践が必要です。また一方では、病気の予防に努め、検診等での早期発見・早期治療も必要です。これらをねらいとして活動しているこの頃です。

今は「私達の健康は私達の手で」「健康作りは食生活改善から」を合言葉に、学級生で学習計画を話し合い、それによって学習を重ね、伝達講習も頑張っています。

学習内容として、最初は貧血、血圧、肥満等をテーマに、栄養士さん、保健婦さんを講師に招き塩分をひかえめ、した調理の実習をしました。時には各自家から味噌汁を持ち寄って、塩分濃度の測定をしました。初めの頃は確かに濃度は高かったものの、回数

キャッシュカードのご利用時間が変更になりました。

月～金曜日 9:00～19:00 (ごご7時)
土・日曜日 9:00～17:00 (ごご5時)

まごころかよう



五城目信用金庫 本店

TEL 0188-52-2115(代)



10粒でなんと野菜の1キロ分(葉緑素)



クロレラは緑藻類に属する藻類の一種で数億年前から地球上に生きつづけ太陽エネルギーの吸収が高く、繁殖力の非常に強い植物です。

特価 6,900円

《こんな方にぜひおすすめします》

- 食生活の不規則な方
- 栄養のバランスをお考えの方
- 発育盛りのお子さん
- 野菜(緑色野菜)不足の方
- 美容をお考えの方
- 健康管理をお考えの方
- 二日酔いの多い方
- 好き嫌いの多い方
- 便秘ざみの方
- 酒量の多い方

五城目 中央薬局

下町朝市通り ☎52-3217

遊べない環境が希薄な友人関係を生む

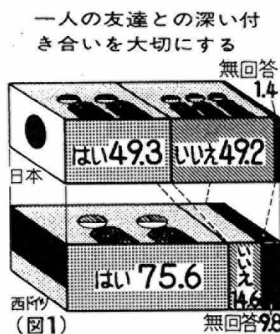
豊かな人間性や社会性をはぐくむうえで、友達との「コミュニケーション」は、子供にとつて欠かせないものです。にもかかわらず、近ごろの子供たちは、友達との付き合い方が表面的なものになってきているといわれています。

そこで今回は、本当に子供たちの友人関係は希薄なものになっているのか、また、「何が原因でそうなったのか」などを、平成二年版の青少年白書をもとに、子供たちの友人関係の現状と、その背景をみてみましょう。

友人関係の現状からみてみましょう。

「仲のよい友達は何人いるか」との問いに、意外にも「二十人以上」という回答がもっとも多く、世間では子供たちの友達の数は少なくありません。

ところが、友達との付き合い方に問題があるようです。九割近くの子供が、友達に対して心の深いところを出さずに、ごく表面的な付き合い方をしています。「親友」と呼んでいる友達に対してでも、このような付き合い方をしている子供が、約半数もいるのです。「友人関係が



希薄になっている」といわれているのも、あながち大げさな表現ではないといえるでしょう。

友達との付き合い方を、他の国と比較してみよう(図一参照)。「浅く広く付き合いより、一人の友達との深い付き合いを大切に」する日本といわれています。

一昔前なら、学校から帰るとすぐに遊びに行く子供たちの姿が、どこか家庭でもみられたものでしたが、今日ではどうでしょう。放課後の過ごし方について、こんなデータがあります。

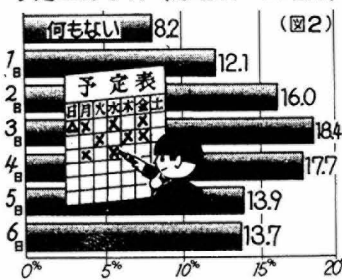
特定のある晴れた日に調べられたもので、学校から帰っ

友達と遊びたくても遊べない子供たち

友人の数は多いが、その付き合い方が表面的なものとなっている子供たち。この背景には、一体何があるのでしょうか。

これには子供たちを取り巻く生活環境の変化、特に、子供たちのコミュニケーションの場である「遊び」の時間が少なくなってきたことにあるといわれています。

予定のある日 (月曜日～土曜日)



て友達と遊んだ子供は、わずか一五・五%、八割強の子供が遊ばなかったというのです。なぜ遊ばなかったのでしょうか。その理由のトップが、「塾や習い事に行ったから」というものでした。

塾通いなどの予定のある日が、月曜から土曜までの六日間のうち、何日あるかを調査したものがあります(図二参照)。一日もない子供はわずかで、九割以上の子供たちに、何らかの予定があるのです。

これは、取りも直さず、塾や習い事に追われ、友達と遊ぶ時間がない子供たちが多いことを意味しています。また、自分は遊べる日でも、友達に予定があると、家のなかでテレビや漫画、テレビゲームを相手に、一人で遊ばざるを得ないのです。友達と遊びたくても遊べない——それが現代の子供たちなのです。

友人関係を深めるための環境づくりが大切

子供が友達と遊ぶことは、大人が考える以上に重要です。遊びを通して、人との接し方を学び、他人に対する思いやりや共感の心が育っていくことで、友人関係は深まっていきます。この貴重な友達とのコミュニケーションの時間が、塾や習い事などの時間に費やされているのです。

確かに、受験競争の時代を生きる現代の子供たちにとって、塾や習い事は必要かもしれません。が、一方、友人関係も、子供の人間形成において必要なことです。子供の発達段階や個性などに応じて、学ぶことのバランスを見つめ直し、友達とコミュニケーションできる環境をつくっていくことを、改めて考えていきたいものです。

友達との、深い付き合いを通してこそ、子供は豊かな人間性や社会性を身に付けていくのですから……。



御贈答品に
寛文五年堂
いかにあそびようぞん
を御利用下さい。

タカツ

酒専門店

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

引越・貸切・納品代行

引越料金一例
秋田市内へ 約 8,000円
仙台市内へ 約40,000円

町内 1時間 3,600円
青森市内へ 約30,000円
東京都内へ 約73,000円

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎52-9583
お気軽にご相談下さい。(年中無休)

防火作文コンクール

最優秀賞は

杉沢小

佐々木基了君

火災予防組合の主催する防火作文コンクールが、町内小学校の五年生を対象に行われ、五十一名の応募の中から次の方々が入選しました。

▽最優秀賞 (敬称略)

「火の落としあなを忘れずに」佐々木基了(杉小)

▽優秀賞

伊藤壮(富小)、佐藤絵里香

(大小)、近野桂子(杉小)、牧野梨絵子(大小)、小野千鶴(五小)、越高今日子(馬小)、椎名千智(五小)

※審査員

伊藤宗三(元学校長)、鳥井市朗(組合長)、加賀谷勝栄(副組合長)、小玉徳太郎(同)、千田安太郎(消防署長)

火の落としあなを忘れずに

杉沢小学校

佐々木基了

火事は、人間にとってとてもこわいものの一つです。いっしょのうちに、命や財産をうばってしまうからです。でも、人間は火事をこわいとかわかっていながら、ちょっとした気のゆるみで、火事をおこしてしまいます。とても



変に思われるが、きつと火には落としあながあるからだと思っています。

毎回の生活の中で火は欠かせません。食べ物を料理したり、体をあたためたりして、いこちのよい生活を過ごさせてくれます。これが落としあなで、人間を油断させてしまうのです。アイロンやストーブの消し忘れなどから起きる火災は、油断が原因です。だから、火の持つ便利さの

かげにかくれた「落としあな」には、いつも注意をはらわなければなりません。火は危険だからといって、使わないわけにはいかないのです。火のこわさを知ったうえで、上手につきあうことが大切だと思います。

火と上手につきあうコツは、

火の弱点を知ることです。火の弱点は、必ず消えることです。人間はだれでもこの弱点をじゅうぶん知っているし、消す力を持っています。火の弱点を知りながら、火事を起こしてしまふのは、油断以外のなにものでもありません。火の弱点である「必ず消える」ことを心にきざみ、人間

の弱点である「油断」をつねにいましめることが、火事を防ぐただ一つの方法です。このような火に対する落としあなをいつも忘れずに、ひとりひとりが火の取りあつかいに気をくばり、火災のない明るい社会をつくっていくのが、わたしのねがいです。

活用されています

ふるさと五城目創生基金

本町のふるさと創生事業として「ふるさと五城目創生基金」の運用益金を活用した「まちおこし推進事業助成制度」があります。平成二年度では八団体、この制度を活用して、町おこしに取り組んでおります。

この方々の今後の活躍と成果を期待し、事業の内容をご紹介いたします。



馬場目川清流マラソンにも基金が活用されています

◆恋地番楽保存会後継者育成事業

杉沢小・中学校で、番楽についての学習と伝承活動を通じて、杉沢地区の世代間の交流を推進していくものです。

◆第一回秋田追分全国大会

日本民謡界の大御所といわれた本町出身の鳥井森鈴氏は数々の民謡を創作し、唄い広め、中でも「秋田追分」はプロ歌手の基本曲として広く唄われ親しまれております。この唄を正しく伝承し、保存に努めながら、町の活性化を図ろうとするものです。

◆馬場目川清流マラソン大会

馬場目川の清流を県内外に広くPRし、観光資源としての活用を図りながら地域おこしに結びつけるものです。

◆秋田追分普及促進事業

秋田追分の創作者、鳥井森

鈴氏の唄い方を伝承、保存及び普及を図るため、本人が正十五年に吹き込んだSPより収録したカセットテープを製作するものです。

◆山ゆり増殖研究事業

町の花「山ゆり」の人工栽培技術を研究し、観賞用、食用として、朝市等を通して、特産化を図っていくとするものです。

◆登窯築窯事業

四段式の本格的な登窯を築窯し、五城目町の特性を活かした陶作活動を進め、職人の町にふさわしい作品を特産化していくものです。

◆山いも生産事業(先進地視察研修)

元年度で助成対象となった事業ですが、初期の段階で失敗が相次いだため、先進地を訪れて、必要な技術を修得するものです。

◆「湯ノ又史」編さん事業

湯ノ又地区に伝わる歴史、文化、言語等を調査、収録して後世へ継承することにより郷土愛の醸成を図るものです。

平成三年度も引き続き、まちおこしに取り組みうとする方には資金助成をしていきますので、意欲のある方は、役場企画調整課(電話52-2100)までご連絡ください。

五城目町建設技能組合 設技能組合総会

標準賃金を引き上げ

4月から

15,000円に

五城目町建設技能組合(越高善夫組合長)の第三十四回総会は、二月二十七日午前十時から、五城目町農協会館を会場に、組合員など約八十人が出席して開かれました。

総会では、越高組合長が「組合員の高齢化に伴い、健康管理の強化が一層望まれます。また、内需拡大の伸展の一方で、技術革新や経済のサービスなどの動向に対処し、我々組合員は地域のニーズに応えるため、人材の育成に努めなければならない」とあいさつ。

続いて、組合に長年に渡り貢献された小玉良吉、小玉銀助の両氏へ記念品を贈り、表彰しました。

また、議事では一般経過報告、決算、会計監査報告を承認。そして、平成三年度の活動方針や予算などを、めったほか、賃金問題については物価上昇、後継者不足、中央との格差などから、地元に着着を図るためにも、標準賃金を四月一日からこれまでの一万三千円から一万五千円に引き上げることに決めました。

健康について考える

— 馬川地区公民館健康講演会 —



血圧測定を受け、相談をする皆さん

三月十日午後一時三十分から、馬川地区公民館（館長・本間良雄さん）主催の健康講

演会が、同地区公民館を会場に開かれました。当日は約四十人の方々が参加。はじめに湖東総合病院の石川主任保健婦さんによる健康相談が行われ、皆さんは血圧測定を受けながら食生活などについて相談していました。続いて同病院内科医の沢辺淳先生が「大腸ガンについて」と題しスライドなどを使っての講演に、真剣な表情で耳を傾けていました。参加した皆さんは、改めて健康のありがたさを身にしみて感じたようで、お互いに健康管理に努めることを確認し合っていました。



卒業生一人ひとりに記念品と証書が手渡されました

六十二人が晴れて卒業

— 率浦大学・大学院合同卒業式 —

高齢者学級・率浦大学・大学院の平成二年度合同卒業式が、三月五日、町民センターで行われました。この日、晴れて卒業を迎えたのは、大学生二十七人、大学院生三十五人の合わせて六十二人。式典では、はじ

めに全員で町民歌を斉唱。続いて、佐藤町長と館岡教育長から、卒業生一人ひとりに記念品と卒業証書が手渡されました。その後、卒業生を代表し大学院の八柳清之助さんが「多くの仲間との出会いを大切に、長寿社会の担い手となるよう精進を重ねます」と答辞を述べました。また、卒業記念講演も行われ、県文化財保護協会理事の山田実さんが「秋田弁の魅力と面白さ」と題して講演。身ぶり手ぶりを交えてのユーモアあふれる講演に、会場は笑い声にいつま

唄や踊りを満喫

— 男鹿南秋芸文協民謡民舞公演 —

男鹿南秋芸文協民謡民舞公演が、三月二十四日午後〇時三十分



広域体育館で行われた民謡民舞公演

から、広域体育館を会場に行

われました。この公演は、男鹿南秋の各芸術文化協会に所属している民謡や民舞の愛好者が一堂に会して発表を行うもので、今回が四回目。オープニングセレモニーには五城目天翔太鼓が出演し、「風」と「心」を演奏。みごとなばちさばきと勇壮な音色に会場から盛んな拍手が送られました。

その後、各協会の皆さんが自慢ののどや踊りを披露。秋田おばこや秋田音頭など耳馴れた歌が唄われると、会場に詰めかけた約二百五十人の観客は手拍子を打ったり、いっしょに口ずさんだりしていました。

週1回、茶道や川柳を学ぶ

— 五城目小学校の正課クラブ —



茶道を学ぶ子どもたち

五城目小学校では、正課クラブに茶道と川柳を取り入れ、指導者には町内のその道にすぐれた方から先生として来てもらっています。正課クラブは週一回授業として行われ、対象は四年生から六年生まで。平成二年度で三年目を迎える茶道クラブには、下高崎の館岡悦子さんが、また一年目の川柳クラブには、中川原の猿田寒坊さんが指導にあたっており、子どもたちは楽しみながら学んでいます。学校では、今後も地域の方々と協力を得て、学校教育に取り入れていく方針とのことです。

お知らせコーナー



**平成三年度固定資産税
第一期納期限は5月31日**

税制の改正により、平成三年度固定資産税第一期の納期は五月一日(五月三十一日)となりました。税制改正の主な内容は次のとおりです。

一、評価替えに伴う税負担の調整(住宅用地負担の緩和)

二、評価替えに伴う上昇率・宅地上昇率は一・〇四八倍(町全体平均)

・田、畑、山林については据置

三、免税点の引き上げ

・土地 15万円→30万円
・家賃 8万円→20万円
・償却資産 100万円→150万円

**平成三年度固定資産
課税台帳を縦覧**

平成三年度固定資産課税台帳の縦覧を行います。

▽期間 4月1日～20日
▽時間 午前8時半～午後5時

▽場所 役場税務課

**『秋田追分』がテープに
価格は1本千円**

秋田民謡の中でも名曲とされている「秋田追分」が、テープとして収録され販売されています。

このテープは、秋田追分の創作者である故・鳥井森鈴さんの唄い方を伝承・保存および普及を図るため、秋田追分全国大会実行委員会が特別製作したもの。

テープのA面には、模範歌唱として鳥井森鈴さん、伊藤正蔵さん(第一回チャンピオン)、千葉美子さんの唄を収録。また、B面には一尺七寸、二尺、二尺二寸の三種の尺八によるカラオケが収録されています。価格は一本千円。申し込み、問い合わせは役場商工観光課(☎52-2100)まで。

**地域おこし支援事業
広域的イベントに助成金**

秋田県地域おこし支援事業は、地域の活性化に効果が期待できる、広域的なイベント(フェスティバル、自転車レース、シンポジウム、トライアスロンなど)に対して助成を実施するものです。

▽助成対象事業

複数の市町村長が推せんする民間団体等や複数の市町村間等で構成する団体が主催するもので、原則として営利を目的としないイベント

▽助成額

直接経費の2分の1以内、1団体につき1千万円以内

▽問い合わせ先

平成3年度の実施について準備を進めておりますので、詳しい内容を知りたい方は企画調整部地域開発課総務担当まで
☎60-1231

**あなたも若妻会員に
なりませんか?**

あなたの貴重な時間の一部を若妻会活動に目を向けてみませんか。料理、手芸教室の参加等によってお友だちが増え、視野が広まります。

今年の六月、本町で南秋若妻の集いが開催されます。親子で楽しめるゲーム等が予定されています。子供さん連れの参加大歓迎です。どうぞ気軽な気持ちで入会を。お待ちしております。(若妻でなくても結構です)

▽問い合わせ先

五城目地区 ☎52-4865
門間地区 ☎52-4865
富津内地区
伊藤富喜子 ☎54-2050
森山地区
加藤久子 ☎52-9120
杉沢地区
石川潮子 ☎53-2603
**前期技能検定試験
申し込み受け付け中**
平成三年度前期技能検定試験の受け付けを行っています。
▽受け付け期間

4月1日～4月12日

▽申し込み先

〒010-116 秋田市新屋町字砂奴寄1-91
秋田県職業能力開発協会
☎623510、☎242052

※受検申請用紙も交付します。

**水道課からの
お知らせ**

四月は水道の検針月です。メーター付近は検針しやすいように整理して下さい。特にメーターの上には物を置かないようご協力をお願いします。なお、集金員による集金日が今月から毎月二十日、二十八日の月末となりますので、よろしく願います。

豪雪対策本部解散

二月に入り猛威をむるった豪雪に対処するため、二月二十五日に設置された「五城目町豪雪対策本部」は、三月二十五日を以て解散しました。本部の皆さん、ご苦労さまでした。

春の火災予防運動

4月14日～20日

「まず消そう 火への鈍感、無感心」をスローガンに、四月十四日から全県春の火災予防運動が実施されます。

これからは空気が非常に乾燥し、火災の起こりやすい季節を迎えます。期間中、消防職員や消防団員が、予防検査(火の元検査)や立ち入り検査などを行います。また、消防署では午後七時にサイレンを鳴らして町内の皆さんに注意をうながします。今一度火の元を確かめてください。①就寝前の火の元点検を必ず行うようにしましょう。②老人、子ども、身体の不自由な人は避難しやすい場所に休ませましょう。③風呂の空たきや煙突の破損などに気をつけましょう。④台所を離れる時には、コンロの火は必ず消しましょう。⑤天ぷら油による火災防止に努めましょう。⑥たき火やごみ焼却時には、水バケツ等の消火用具を備え付けましょう。⑦万一の火災に備えた消火器を設置しましょう。

4月6日～15日

**新入学
(園)児の**

**交通安全
防止期間**

子どもを
悲惨な事故から
守りましょう

子どもを
悲惨な事故から
守りましょう

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。

新たに加えられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌(半煮半蒸) 心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中!◀

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
りち
坂
市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046

八 大 車 四

小 野 一 二

大阪場所もおわったが、五城目からはこしはら関取どころか新弟子さえ出ていない。しかしわが町は相撲史に残る名力士四ツ車大八を生んだ土地なのである。

四ツ車の本名は荒川永蔵、安永二年(一七三三)の生まれ。父の九左衛門は飴屋を営んでいたが、母が渡辺彦兵衛酒屋で働いていたので、小さい頃から酒屋で育ち帳場をのぞいてるうち自然に「読み書き算盤」をおぼえる利発さだった。体格並外れて大きくなり、十五歳で一七〇センチをこす力自慢、草相撲では負けなしといたいが桶屋四郎左衛門には勝てない。口惜しい一念で阿仁萱草七面山に籠って怪力を授かり、向う所敵なしとなった。これには森山麓の不動尊に願がけしたとか紀久栄町の

お不動さんに祈ったなど、別の説もあって伝説的である。十八歳で相撲取りになろうと江戸へ出奔したというが、

本当は巡業の江戸大相撲にスカウトされたのであろう。柏戸宗五郎に弟子入り、力量抜群たちまち親方に認められ二代目四ツ車の四股名をもらう。彼が有名になるのは文化二年(一八二五)二月十六日、芝神明の勧進相撲七日目のこと。木戸破りした火消め組の連中を九竜山がつまみ出したのがもとで大立回りとなり、加勢の兄弟子四ツ車大八が三間梯子を振っての大活躍、いつの間にか喧嘩の主役にされて江戸っ子の喝采を浴び、芝居、講談、浄瑠璃にもなった。

この場所東四枚目の彼は雷電に勝って次場所は三枚目に昇進したが、ついに役力士にはならず文化六年二月、三七歳で廃業している。この間、妹フジを江戸によび行司の式守家に嫁がせている。

廃業後の消息ははっきりしないが、文政六年(一八二五)二歳で亡くなり深川因速寺に釈然道信士として葬られているという。分骨は賢寺の荒川家墓所に納められた。

渡辺酒造ではかつて清酒「四ツ車」を出し、今も焼酎「大八」を売り出しているのは、その昔の四ツ車大八との深い関係からである。

(今回は「福田笑迎」を紹介します。)



福田笑迎 著
「四ツ車大八」

4月11日、献血を実施 ご協力をお願いします

新年度一回目の献血車による献血が、四月十一日(木)、町内五カ所で行われます。

献血は健康のあかし、健康管理に役立ちます。特段のご協力をお願いします。

- ①五城目町役場前
午前9時30分～10時40分
- ②五城目町農協前
午前10時45分～11時50分
- ③中央交通五城目営業所前
午後1時～1時30分
- ④五城目郵便局前
午後1時40分～2時20分
- ⑤秋田あけぼの銀行駐車場
午後2時30分～3時

なお、平成三年度町内での献血実施日は次のとおりです。

- ・2回目 7月22日
- ・3回目 8月22日
- ・4回目 9月27日(五高前)

五城目 人物山脈 執筆者の紹介

今回から、町出身で各界で活躍した先覚の方々を紹介する「五城目人物山脈」がはじまります。執筆者は田町の小野一二さん。

小野さんは長年教職に就かれ、平成元年三月内川小学校長を最後に定年退職。現在、町森林資料館運営委員長、町文化財保護審議会副会長などを務めています。著書は「日本の祭り―東北(世界文化社)」「小野小町」(無明舎)など。



善意銀行
預託者
(敬称略)

- ・5回目 10月16日
- ・6回目 1月9日
- ・7回目 1月18日(五高前)
- ・8回目 3月31日

・2月22日
5万円

岡本一区 千田金一郎
(亡母スエ様の香典返しとして)

・2月27日
2万円 谷地中 佐藤春和
(亡父春松様の香典返しとして)

・3月4日
2万円 落合 畠山幸夫
(亡母ヒチエ様の香典返しとして)

・3月4日
3万円 帝釈寺 草皆キミエ
(亡夫金之助様の香典返しとして)

・3月5日
3万円 下山内 嶋森哲雄
(故三浦ヨリ様の香典返しとして)

・3月5日
2万円 小倉 千葉堅之助
(亡母カチエ様の香典返しとして)

・3月6日
3万円 上樋口下 鳥井光雄
(亡母イサ様の香典返しとして)

森山 莊に
寄せられた善意
(敬称略)

・3月4日・11日・22日
ふな 計8・5K 匿名

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

最新システムグローワックス
愛車はいつも綺麗がいい!
洗車会員募集 ●ワックス掛の他、当店では車内清掃も行っています。

きれいな好きの
面倒くさがり屋さん
集まって下さい。
湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317
〈F1ポスタープレゼント中!〉

五城目 天和太鼓 新発売

お菓子のしぱた
五城目町吉川町 ☎52-33068

4月町民カレンダー

1日 20日

1・五城目城開館（9時～17時）※①常設展示：森林のはたらき、森の仲間たち、器具のいろいろほか。②特別展示：日本書道美術館審査員「伊藤石郎」展（4/1～7/31）

・小倉町内会町政座談会（小倉公会堂18時30分）

13・簡易郵便局打合せ会（役場4階大会議室10時）

13・第17回全県中学校招待バレーボール五城目大会（広域体育館）

14・20・春季火災予防運動※期間中、消防職員・団員が各家庭の予防診断を行い、火気使用器具の点検と正しい取り扱いについて指導します。

14・20・春季火災予防運動※期間中、消防職員・団員が各家庭の予防診断を行い、火気使用器具の点検と正しい取り扱いについて指導します。

3・母子健康相談の日（役場保健室10時～15時）※妊娠届（用紙は役場にありま

3・母子健康相談の日（役場保健室10時～15時）※妊娠届（用紙は役場にありま

4・入学式（馬場目小10時、富津内小10時、内川小10時、大川小10時30分）

4・入学式（馬場目小10時、富津内小10時、内川小10時、大川小10時30分）

5・入学式（五一中10時、杉沢小10時、杉沢中11時10分、五城目小13時30分）

5・入学式（五一中10時、杉沢小10時、杉沢中11時10分、五城目小13時30分）

6・五城目幼稚園入園式（10時）

6・五城目幼稚園入園式（10時）

8・大川保育園入園式（10時）

8・大川保育園入園式（10時）

9・入園式（五城目保育園10時、内川保育園10時）

9・入園式（五城目保育園10時、内川保育園10時）

10・入園式（馬場目保育園9時30分、富津内保育園10時、杉沢保育園10時30分）

10・入園式（馬場目保育園9時30分、富津内保育園10時、杉沢保育園10時30分）

11・第1回献血実施日（町内5カ所9時30分）

11・第1回献血実施日（町内5カ所9時30分）

17・母子健康相談の日（役場保健室10時～15時）

17・母子健康相談の日（役場保健室10時～15時）

19・乳幼児健康相談の日（役場保健室10時～15時）

19・乳幼児健康相談の日（役場保健室10時～15時）

・馬場目川漁業協同組合総会（リバーサイド磯ノ目14時）

・馬場目川漁業協同組合総会（リバーサイド磯ノ目14時）

・第8回五城目町学校音楽祭担当者会議（役場4階大会議室14時30分）

・第8回五城目町学校音楽祭担当者会議（役場4階大会議室14時30分）

・小倉町内会町政座談会（小倉公会堂18時30分）

・小倉町内会町政座談会（小倉公会堂18時30分）

・簡易郵便局打合せ会（役場4階大会議室10時）

・簡易郵便局打合せ会（役場4階大会議室10時）

・第17回全県中学校招待バレーボール五城目大会（広域体育館）

・第17回全県中学校招待バレーボール五城目大会（広域体育館）

おたんじょうおめでとうございます



鳥井 けん ちゃん
3年2月3日生

〈おかあさんの一言〉
健康でたくましい
野性児のようになってほしい

おくやみ 申し上げます

（敬称略）

佐々木芳雄	69歳	2月1日	岩城町	嶋崎喜代美	65歳	2月18日	湯ノ又
長谷川カ子ヨ	85歳	2月2日	小池町	小玉善作	72歳	2月18日	大川三区
佐々木勝美	69歳	2月5日	恋地	佐藤春松	83歳	2月20日	町村
松田松太郎	80歳	2月5日	小川口	畠山ヒテエ	81歳	2月20日	谷地中
猿田ミツエ	72歳	2月6日	上樋口下	館岡キヨ	67歳	2月20日	落合
鳥井イサ	84歳	2月7日	上樋口下	佐藤ツユ	56歳	2月22日	中高崎
千田スエ	97歳	2月8日	岡本一区	八柳喜一郎	70歳	2月24日	小倉
阿部ミノ	89歳	2月9日	協乙	千葉カチエ	95歳	2月25日	大川一区

町の人口と世帯

3月1日現在

人口	14,567人	(-21)
(男)	6,923人	(-17)
(女)	7,644人	(-4)
世帯	3,948世帯	(-1)

※（ ）内は前月との比較

鳥井 けん	孝一・早苗	2月3日	上樋口上
原田美穂	司・真弓	2月6日	富田
栗山光	孝・浩子	2月14日	畑町
畠山悠	護・延子	2月20日	落合
石井愛美	政幸・愛子	2月20日	黒土
小熊渚	一・百合子	2月20日	西野
小玉裕太	裕隆・諭子	2月28日	高田

テレホン広報（じようめ）
020-41141



日本のむかしばなし
今回は、誰でも一度は聞いたことがある「花さかじいさん」のお話をします。お楽しみに！

月	火	水	木	金	土	日
4/1 ～7	新入生みなさん 気をつけよう 春の交通安全	みんなで投票 忘れずに！				
8～14	日本のおかしな話 花さかじいさん (その1)	花さかじいさん (その2)				
15～21	ボカボカ陽気の日には 雀 舘 公 園	暮らしのワンポイント ほうろう鍋の焦げ				

テレホン広報
（じようめ）
ご案内